

日本更生保護学会第15回大会

日本更生保護学会第15回大会を、令和8年12月5日(土)・6日(日)に、山口市において対面形式で開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

*開催日：令和8(2026)年12月5日(土)・12月6日(日)

*会場：KDDI 維新ホール

山口市小郡令和1-1-1(JR 新山口駅北口から徒歩5分) ※会場案内図参照

*主催：日本更生保護学会

*後援：法務省、日本更生保護協会、全国保護司連盟、全国更生保護法人連盟
(予定) 全国就労支援事業者機構、日本更生保護女性連盟、日本BBS連盟
日本刑事政策研究会

◇プログラム◇

12月5日(土)

【2階 会議室 201A・B・C】

●受付 12:30～

●総会 13:00～14:00

●学会企画シンポジウム 14:10～17:30

『「息の長い支援」を支える地域連携の実装
—再犯防止推進法下における多機関連携—』

1 基調講演

「地域福祉の視点からみた刑事司法と地域との
連携(仮)」

所 めぐみ 氏(関西大学人間健康学部・教授)

2 シンポジウム

【パネリスト】

井上 由華里 氏(特定非営利活動法人
ジャパンマック ブラン・マック・相談支援専門員)
嶺 香一郎 氏(山口保護観察所・所長)
安井 菜穂 氏(尼崎市福祉局福祉部・
重層的支援推進担当)

【コメンテーター】

所 めぐみ 氏(基調講演者)

【コーディネーター】

水藤 昌彦(山口県立大学社会福祉学部・教授)

◎情報交換会 18:00～20:00

【会場：KDDI 維新ホール会議室 205B・C】

12月6日(日)

【2階 会議室】

●受付 9:00～

●自主企画セッション 9:30～12:00

[201A, 201C]

●自由研究発表 9:30～12:00

[204A・B, 205A, 205C]

●学会企画セッション 13:00～16:00

分科会1: 更生保護行政

「更生保護における多元的・多中心的統合処遇
モデルの構想(仮)」 [201A]

分科会2: 更生保護法人

「刑事政策の観点から見た更生保護施設の可能
性と展望(仮)」 [201C]

分科会3: 医療観察

「医療観察の現状と課題(仮)」 [205A]

分科会4: BBS 活動

「題目検討中」 [205C]

【学会企画シンポジウム概要】

再犯防止推進法の施行以降、地域における再犯防止施策の整備が進み、2022年の更生保護法改正により「息の長い支援」が制度上位置づけられた。しかし現場では、役割分担の曖昧さ、情報共有の困難、支援の断絶、地域資源の偏在といった課題が指摘されている。

そこで基調講演では、地域福祉・コミュニティソーシャルワークの視点から、刑事司法と地域の連携の課題と展望を整理する。その議論を踏まえ、シンポジウムでは、地域の支援機関、保護観察所、地方自治体の立場から実践の現状と課題を共有し、実質的な協働と持続可能な支援のあり方を検討する。

※プログラムの内容は予定につき、変更の可能性があります。

【お知らせ】

- 大会参加費：会員 3,000 円、非会員 4,000 円、院生・学生 500 円。
★非会員による 12/5 または 12/6 のいずれか 1 日のみの参加は 2,000 円となります。
- 情報交換会参加費：6,000 円(希望者のみ)
- 参加申込方法：今大会では、Peatix を使用して受付けます。会員・非会員ともに本紙下部に記載の申込用サイトにアクセスいただき、説明事項を読んだうえで、**11 月 13 日(金)まで**に申込みと支払いをお願いいたします。
- 問合せ：第15回大会運営委員会までメールにてお問い合わせください。
E-mail:kouseihogo15th@gmail.com
★日本更生保護協会への本大会に関するお問い合わせはご遠慮ください。
- 本大会は、**対面形式で開催**します。
- 周辺の飲食店の数に限りがありますので、2 日目の昼食を持参されることを推奨します。会場内に飲食可能な休憩場所をご用意しています。
- 申込みにより当学会が取得した個人情報については、大会運営以外での利用はしません。

<会 場 案 内>



参加申込用サイト <https://peatix.com/event/5074839>



問合せ先：第15回大会運営委員会 E-mail: kouseihogo15th@gmail.com